

第 1 章 審査書等を総合的に検討して
準備書の内容を変更した事項

第1章 審査書等を総合的に検討して準備書の内容を変更した事項

令和5年3月に提出した（仮称）旧上瀬谷通信施設公園整備事業 環境影響評価準備書（以下、「準備書」とします。）に対する意見書、審査書等を総合的に検討し、準備書の内容を変更した事項は、表 1.1 に示すとおりです。

表 1.1(1) 準備書の内容を変更した事項

準備書の項目	準備書からの変更点	評価書での記載概要	評価書該当ページ	
対象事業の計画内容	施設配置計画	施設配置計画に係る環境配慮事項の具体化	審査書を踏まえ、施設配置計画に係る環境配慮事項を具体化しました。	p. 2-12～2-22
	地球温暖化対策	ヒートアイランド現象抑制の取組の追記	審査書を踏まえ、ヒートアイランド現象抑制に向けた取組を地球温暖化対策に追記しました。	p. 2-33
	生物多様性の保全	生態系ネットワークの追記	審査書を踏まえ、対象事業実施区域の生態系ネットワークを生物多様性の保全に追記しました。	p. 2-33～2-35
	緑の保全と創造	グリーンインフラの整備目標、導入予定のグリーンインフラ施設の諸元等の追記	審査書を踏まえ、グリーンインフラの整備目標、導入予定のグリーンインフラ施設の諸元、実装規模、配置及び浸透・貯留量の試算結果をグリーンインフラの展開に追記しました。	p. 2-36～2-39
		緑地の区分の見直し、海外由来の園芸品種の取扱及び緑地の詳細の具体化	審査書を踏まえ、緑化の方針の緑地の区分を見直し、海外由来の園芸品種の取扱及び緑地の詳細の表現を具体化しました。	p. 2-40～2-44
計画を策定した経緯	準備書手続きの内容の追記	準備書手続きの内容を追記しました。	p. 2-48	
地域の概況及び地域特性	土壌及び地盤の状況	土壌汚染の状況に関するデータの更新	対象事業実施区域を含む範囲が形質変更時要届出区域として指定されたため、表 3.2-12 及び図 3.2-8 のデータを更新しました。	p. 3-26、3-29
環境影響評価	温室効果ガス	事業別・業務部門別の温室効果ガス排出量の追記	審査会での指摘を踏まえ、事業別・業務部門別の温室効果ガス排出量及び削減目標を調査結果及び評価に追記しました。	p. 6.1-1～6.1-2、6.1-11、6.1-25

表 1.1(2) 準備書の内容を変更した事項

準備書の項目	準備書からの 変更点	評価書での記載概要	評価書 該当ページ	
環境影響評価	生物多様性 (動物)	予測条件の具体化	審査書を踏まえ、予測条件に生態系ネットワークを追記し、施設配慮事項に係る環境配慮事項を具体化しました。	p. 6. 2-113～ 6. 2-117
		施設の存在・土地利用の変化に伴う予測結果及び評価の修正	審査書を踏まえ、現況からの変化の内容が明確になるよう予測結果の表現を見直しました。	p. 6. 2-3～ 6. 2-4、 6. 2-120～ 6. 2-127、 6. 2-134～ 6. 2-135
		環境の保全のための措置の追記	審査書を踏まえ、工事中に裸地の早期緑化を追加し、供用時の施設の存在・土地利用の変化の環境保全措置を具体化しました。	p. 6. 2-2、 6. 2-4～ 6. 2-5、 6. 2-129～ 6. 2-133
	生物多様性 (植物)	施設の存在・土地利用の変化に伴う予測結果及び評価の修正	審査書を踏まえ、現況からの変化の内容が明確になるよう予測結果の表現を見直しました。	p. 6. 3-2、 6. 3-38～ 6. 3-39、 6. 3-44～ 6. 3-45
		環境の保全のための措置の具体化	審査書を踏まえ、供用時の施設の存在・土地利用の変化の環境保全措置を具体化しました。	p. 6. 3-2～ 6. 3-3、 6. 3-41～ 6. 3-43
	生物多様性 (生態系)	緑地の区分の見直し	審査書を踏まえ、緑地の区分を見直しました。	p. 6. 4-23、 6. 4-32
		施設の存在・土地利用の変化に伴う予測結果及び評価の修正	審査書を踏まえ、現況からの変化の内容が明確になるよう予測結果の表現を見直しました。	p. 6. 4-3～ 6. 4-4、 6. 4-26～ 6. 4-32、 6. 4-40～ 6. 4-42
		環境の保全のための措置の追記	審査書を踏まえ、工事中に裸地の早期緑化を追加し、供用時の施設の存在・土地利用の変化の環境保全措置を具体化しました。	p. 6. 4-2～ 6. 4-5、 6. 4-35～ 6. 4-39
	水循環（湧水の流量）	堀谷戸川の流域、グリーンインフラの整備目標の追記	審査書及び審査会での指摘を踏まえ、対象事業実施区域外の堀谷戸川流域の浸透性・不浸透性土地利用の面積と被覆率、グリーンインフラの整備目標を予測条件、予測結果、環境保全措置及び評価に追記しました。	p. 6. 5-2～ 6. 5-3、 6. 5-17～ 6. 5-21、 6. 5-24～ 6. 5-25 6. 5-27～ 6. 5-29
		予測条件、環境の保全のための措置の具体化	審査書を踏まえ、予測条件の施設配置計画に係る環境配慮事項、施設の存在・土地利用の変化の環境保全措置を具体化しました。	p. 6. 5-3、 6. 5-17～ 6. 5-23、 6. 5-27

表 1.1(3) 準備書の内容を変更した事項

準備書の項目	準備書からの 変更点	評価書での記載概要	評価書 該当ページ	
環境影響評価	水質・底質 (公共用水域の 水質)	仮設調整池の位置の追記	審査書を踏まえ、予測地点となる仮設調整池の位置を追記しました。	p. 6.8-23、 6.8-25
		予測条件、予測結果及び 評価の修正	審査書を踏まえ、浮遊物質量に係る予測条件を修正し、予測結果及び評価を見直しました。	p. 6.8-1、 6.8-25～ 6.8-30、 6.8-32
	騒音	予測方法の表現の修正	審査会での指摘を踏まえ、予測方法の現地調査結果を用いた補正に関する表現を修正しました。	p. 6.9-29、 6.9-37
		予測結果の追記	審査書を踏まえ、予測値の比較対象と、現地調査結果と予測値の乖離が大きい要因を予測結果に追記しました。それに伴い、既存資料（区画整理）における道路交通騒音及び自動車交通量の現地調査結果を追記しました。	p. 6.9-10～ 6.9-11、 6.9-35、 6.9-45、 6.9-47
		一般交通量が増加することへの対応の追記	審査会での指摘を踏まえ、地点7の一般交通量の増加への対応を評価に追記しました。	p. 6.9-51
	振動	予測方法の表現の修正	審査会での指摘を踏まえ、予測方法の現地調査結果を用いた補正に関する表現を修正しました。	p. 6.10-26、 6.10-34
		予測結果の追記	審査会での指摘を踏まえ、予測値の比較対象を予測結果に加筆しました。	p. 6.10-31、 6.10-42、 6.10-45
	地域社会 (交通混雑、 歩行者の安全)	飽和交通流率の実測値の 適用	審査書を踏まえ、飽和交通流率は実測値を適用し、実測値が観測されていない車線、将来新たに車線数の増加や車線運用が変更となる車線、新設される交差点のみ算定値を適用し、調査結果、予測方法、予測結果、評価を修正しました。その結果、交差点需要率が限界需要率を上回る交差点や交通容量比が1.0を上回る車線があると予測されたため、来園車両の走行経路を分散する方策を環境保全措置に追記しました。	p. 6.11-1、 6.11-4～ 6.11-5、 6.11-24～ 6.11-30、 6.11-43～ 6.11-46、 6.11-49、 6.11-51～ 6.11-62、 6.11-65～ 6.11-66、 資 1.6-98～ 資 1.6-103、 資 1.6-105～ 資 1.6-107、 資 1.6-109、 資 1.6-111、 資 1.6-113～ 資 1.6-120、 資 1.6-122～ 資 1.6-131、 資 1.6-133～ 資 1.6-168

表 1.1(4) 準備書の内容を変更した事項

準備書の項目		準備書からの 変更点	評価書での記載概要	評価書 該当ページ
環境影響評価	景観	「現況」の定義 追記	審査会での指摘を踏まえ、「現況」の定義を予測方法に追記しました。	p. 6. 12-32
		地域景観の特性の変化の 予測結果及び評価の表現 の修正	審査書を踏まえ、地域景観の質的な変化について、予測結果及び評価の表現を見直しました。	p. 6. 12-1、 6. 12-33 6. 12-61
		主要な眺望地点からの景 観の変化の予測結果、評 価の修正	審査書を踏まえ、眺望景観の質的な変化や周辺の景観資源との関係性について、予測結果及び評価の表現を見直しました。	p. 6. 12-2、 6. 12-34～ 6. 12-46、 6. 12-62
		囲繞景観の変化の予測結 果及び評価の修正	審査書を踏まえ、囲繞景観の場の状態、利用の状態及び眺めの状態の変化、囲繞景観の価値の変化の予測結果及び評価の表現を見直しました。	p. 6. 12-2、 6. 12-47～ 6. 12-59、 6. 12-62～ 6. 12-63
		環境の保全のための措置 の見直し	審査書及び審査会での指摘を踏まえ、環境の保全のための措置を具体化しました。	p. 6. 12-3、 6. 12-60
触れ合い 活動の場	予測結果及び保全措置の 追記	審査書及び審査会での指摘を踏まえ、お花見ができる広場の整備、環境学習や自然体験の観点での新たな自然との触れ合いの拠点づくりを予測結果及び環境保全措置に追記しました。	p. 6. 13-2、 6. 13-13～ 6. 13-15	
事後調査	工事中の公共用水域の水 質の選定理由及び事後調 査内容の修正	審査書を踏まえ、公共用水域の水質を事後調査項目として選定した理由及び事後調査の内容を修正しました。	p. 8-2～8-3、 8-5	
	事後調査項目の追記	審査書を踏まえ、供用時の来園車両等の走行に伴う交通混雑を事後調査項目として追加で選定し、事後調査の内容を追記しました。	p. 8-4、8-7	
	土地区画整理事業の事後 調査結果の活用	審査会での指摘を踏まえ、土地区画整理事業の事後調査結果を活用することを事後調査の内容に追記しました。	p. 8-5	
	事後調査結果が予測結果 と大きく異なる場合の対 応	審査会での指摘を踏まえ、事後調査の結果が予測結果と大きく異なる場合の対応を事後調査の内容に追記しました。	p. 8-5	